

悠久のロマンと
次代の英知が織りなす
爽快都市～葛城～

KATSURAGI

葛城市 総合計画 概要版

CITY

◆はじめに

総合計画は、行政運営を図るための総合的な指針としての役割を果たすものであり、各行政部門で進める各種施策は、この総合計画の目標・方向性に基づき行われることとなります。

今後は、市民と行政が葛城市の将来に対する思いをこれまで以上に共有し、協働作業として課題解決や将来像の実現に向けて取り組んでいくことが求められています。

なお、総合計画の計画期間は、平成19年度（2007年度）を初年度とし、平成28年度（2016年度）を目標年度とする10年間とします。

平成18年10月



葛 城 市

葛城市の政策体系

葛城市のめざすべき将来像及び、その実現に向けた4つの政策の柱と具体的政策目標を示します。

葛城市の 将来像



都市の将来像

悠久のロマンと 次代の英知が織りなす 爽快都市～葛城～

葛城・二上山麓の特有の古代歴史を受け継ぎながら、次代を担う子ども・人々が知恵を出し合い、爽やかに快適な暮らしの場を創造します。

行政経営の理念

自立した行財政運営による、 持続的発展が可能な都市づくり

～市民と行政が目標を共有し、
ともに取り組むまち～

政策の柱

1

安全・安心

～安全がまもられ、安心して暮らせるまち～

政策目標

施策目標

① 犯罪・災害に対する安全性の向上

- ① 犯罪から市民をまもり安全性を高める
- ② 自然災害や火災等に対する安心感を高める

② 事故や病気に対する安心感の向上

- ① 交通事故を減らし、安全に対する意識を高める
- ② 安心して救急医療サービスが受けられるようにする

③ 社会生活の安全性の向上

- ① 食に対する安心感を高める
- ② 消費生活や個人情報の安全をまもる

政策の柱 2

愛着・快適

～自然や歴史遺産の豊かさと住みよさが共存する、愛されるまち～

政策目標

① 良好な自然・地域環境のブランド化

- ①良好な自然と地域環境を保全し、活用する
②循環型社会への取組を高めるとともにモラルを向上させる

② 歴史・文化の保全・継承と交流の促進

- ①歴史遺産をまもり、来訪者を増やす
②伝統文化を継承するとともに新たな文化・交流を生み出す

③ 日常生活の利便性・快適性の向上

- ①駅前整備や道路など日常生活の利便性を高める
②憩いや散策の場が身近にあり、快適性を高める

④ 地域産業の振興と担い手の育成

- ①農業をはじめ第1次産業の担い手を育てる
②特産品や技術を生み出し、地域産業を活性化する

政策の柱 3

やさしさ・生きがい

～心豊かな人が育ち、誰もが生きがいをもって過ごすまち～

政策目標

① 子育てと生きがいの両立

- ①地域で支え合いながら、楽しく子育てができるようにする
②子育てと仕事が両立できるようにする

② 学校教育や生涯学習による心豊かな人づくり

- ①互いの人権を尊重し、思いやりのある心と健全な精神を育てる
②必要な知識や能力を身につけられるようにする
③芸術文化活動やスポーツ活動などを活発にする

③ いきいきとした生活と社会参加の促進

- ①病気にかからず、介護を必要としないよう、心身の健康を保つ
②高齢者や障害者の方が安心して生活できるようにする

政策の柱 4

参画・活力

～市民と行政が目標を共有し、ともに取り組むまち～

政策目標

① 市民参画による協働のまちづくりの推進

- ①地域コミュニティ・団体を育てる
②市民や事業者の考えや提案をまちづくりに活かす

② 効果的な行財政運営

- ①経費の削減と独自財源の確保による財政基盤を強化する
②職員的能力を高め、アイデアを政策に反映させる
③目標に応じた効果的なサービス等の提供を行う

目標の達成方針と成果指標

各政策の柱ごとに、施策目標達成に向けた基本方針を示します。また今後、各目標の達成状況をきちんと評価していくため、各施策に対する10年後の数値目標を設定しています。

これらの目標は、行政のみの取り組みで達成できるものではなく、市民の皆さんと行政の各担当部局がそれぞれの役割をきちんと理解し、着実に取り組みを推進していくことにより達成できるものと考えています。

政策の柱

1

安全・安心

～安全がまもられ、安心して暮らせるまち～



政策目標 1 犯罪・災害に対する安全性の向上

目標に向けた基本方針	施策目標 ① 犯罪から市民をまもり安全性を高める	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆地域防犯対策を推進する	刑法犯認知件数	473件	↘
	◆子ども安全対策を推進する	青色回転灯防犯パトロール団体数	—	5団体
		児童安全パトロール数	14人	15人
		子ども110番の家(旗の設置数)	325件	1,200件
	施策目標 ② 自然災害や火災等に対する安心感を高める	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆学校等の建物の耐震性を強化する	小中学校施設の耐震化率	35%	100%
	◆水害、土砂災害対策を強化する	自主防災組織率	—	100%
	◆防災体制を強化する	年間土砂災害、水害発生件数	0件	0件
		年間火災発生件数	9件	↘
		119番通報から火災現場の到着時間	10分	↘

政策目標 2 事故や病気に対する安心感の向上

目標に向けた基本方針	施策目標 ① 交通事故を減らし、安全に対する意識を高める	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆交通安全対策を推進する	交通事故死傷者数	319人	↘
	◆交通安全施設の整備を進める	(交通事故発生件数)	(276件)	
	施策目標 ② 安心して救急医療サービスが受けられるようにする	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆救急医療体制を強化する	119番通報から病院収容までの時間	33分	↘
		緊急通報装置設置数	235台	↗

政策目標 3 社会生活の安全性の向上

目標に向けた基本方針	施策目標 ① 食に対する安心感を高める	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆安全な水道水を供給する	安全な水の供給率	100%	100%
	◆学校給食の安全を強化する	食中毒防止率	100%	100%
	◆食の安全を強化する	各種教室参加者数	約2,600人	↗
	施策目標 ② 消費生活や個人情報の安全をまもる	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆消費者保護対策を推進する	消費生活相談件数	38件	↘
	◆個人情報保護を強化する	漏洩事故件数	0件	0件

政策の柱

2

愛着・快適

～自然や歴史遺産の豊かさと住みよさが共存する、愛されるまち～



政策目標 1 良好な自然・地域環境のブランド化

目標に向けた基本方針	施策目標 ① 良好な自然と地域環境を保全し、活用する	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆河川や水路の水質を守る	水洗化率	77.5%	88.0%
	◆山林を良好な状態に保つ	間伐・植林面積	8.9ha	↗
	◆快適で良好な生活環境と健全な教育環境を守る	ラブホテル・パチンコ・ゲームセンター新規立地数	—	0店舗
	施策目標 ② 循環型社会への取組を高めるとともにモラルを向上させる	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆一般廃棄物の減量やリサイクルを進める	一般廃棄物総排出量	14,370t	13,037t
	◆廃棄物を適正かつ効率的に処理する	リサイクル率	19%	28%
	◆不法投棄を減らし、美しいまちをつくる	日量焼却量	72t	50t
	◆地球環境に優しいまちづくりを推進する	不法投棄量	19.13t	↘
		環境意識の向上	—	↗

政策目標 2 歴史・文化の保全・継承と交流の促進

目標に向けた基本方針	施策目標 ① 歴史遺産をまもり、来訪者を増やす	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆観光資源のPRや施設内容の充実により、観光客を増やす	観光客入込客数	400,178人	↗
	◆都市農村交流を促進する	交流者数	—	↗
	施策目標 ② 伝統文化を継承するとともに新たな文化・交流を生み出す	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆子どもたちや市民がふるさとの歴史や民話を知る	歴史博物館企画展観覧者数	2,075名	↗
	◆市民の交流を活性化する	各種イベントへの参加者数	—	↗

政策目標 3 日常生活の利便性・快適性の向上

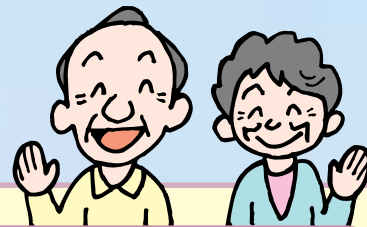
目標に向けた基本方針	施策目標 ① 駅前整備や道路など日常生活の利便性を高める	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆駅周辺の整備を進め、交通利便性と拠点性を高める	交通機関の便利さの満足度	42.1% (新市建設計画 アンケート結果)	↗
	◆市南北軸を強化する	道路の整備状況の満足度	34.2% (新市建設計画 アンケート結果)	↗
	◆公共交通の利用を促進する	公共バス年間利用者数	10,000人	20,000人
	施策目標 ② 憩いや散策の場が身近にあり、快適性を高める	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆緑豊かな居住空間を創出する	一人あたり公園面積	4.5㎡	↗

政策目標 4 地域産業の振興と担い手の育成

目標に向けた基本方針	施策目標 ① 農業をはじめ第1次産業の担い手を育てる	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆営農意欲の高い農業者を育てる	耕作放棄地面積	74ha	63ha
	◆農業経営を安定化する	農業産出額(10aあたり)	33万円 (平成16年度生産 農業所得統計他)	→
	施策目標 ② 特産品や技術を生み出し、地域産業を活性化する	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆中小企業の経営を健全化する	事業所数	1,282事業所 (平成13年事業 所・企業統計)	→
	◆地域のブランド品を生み出す	地域ブランドとしてふさわしい品数	—	↗
	◆優良企業を誘致・育成する	市内就業者率	38.26% (平成12年国勢調査)	↗

やさしさ・生きがい

～心豊かな人が育ち、誰もが生きがいをもって過ごすまち～



政策目標 1 子育てと生きがいの両立

目標に向けた基本方針	施策目標 ① 地域で支え合いながら、楽しく子育てができるようにする	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆地域や各機関での子育て支援・相談を実施する	子育て支援事業開催回数 (つどいの広場)	週1回	週3回
	施策目標 ② 子育てと仕事が両立できるようにする	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆多様な保育サービスを充実する ◆学童保育の充実による子育てと仕事の両立を支える	保育所待機児童数 学童保育待機児童数	0人 0人	0人 0人

政策目標 2 学校教育や生涯学習による心豊かな人づくり

目標に向けた基本方針	施策目標 ① 互いの人権を尊重し、思いやりのある心と健全な精神を育てる	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆教育指導・相談機会を充実する ◆地域ぐるみでの青少年育成活動を実施する ◆人権啓発・人権教育を推進する	不登校児童・生徒の 全児童・生徒数に占める割合 青少年補導者数 人権集会等参加者数	小学校 0.4% 中学校 3.5% (参考) 1,429人 高田署管内数 1,360人	小学校: ↘ 中学校: ↘ ↘ ↗
	施策目標 ② 必要な知識や能力を身につけられるようにする	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆学習機会を充実する ◆多様な能力を身につける教育を実施する ◆日々楽しい学校をつくる ◆地域での学習活動を推進する	図書館市民1人あたり年間貸し出し冊数 教室・講座年間受講者数 中学校卒業時点で、インターネットを 活用してレポートを作成できる生徒の割合 一年間部活動を継続した中学一年生の割合 まちの達人さん教育支援登録者数	5.1冊 1,000名 80% 60% 35人	7.5冊 1,200名 100% 70% ↗
	施策目標 ③ 芸術文化活動やスポーツ活動などを活発にする	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆芸術文化に触れる機会をつくる ◆各世代の生きがい活動を活性化する ◆いつでもスポーツに親しめる場を提供する	ホール稼働率 (施設利用日数/開館日) 移動講座参加者数 市民1人当たりの体育施設の年間利用回数	新庄文化会館:38% 富田文化会館:18% 年間1,508名 3.5回	↗ 年間2,500名 5.5回

政策目標 3 いきいきとした生活と社会参加の促進

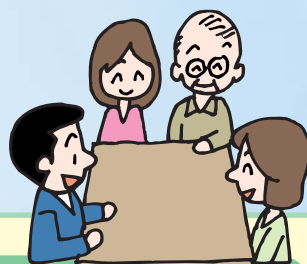
目標に向けた基本方針	施策目標 ① 病気にかからず、介護を必要としないよう、心身の健康を保つ	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆介護予防を進める ◆自らの健康状態を知る ◆健康づくりへの参加を促進する	要介護認定率 基本健診受診率個別 〃 集団 乳幼児健診受診率 健康づくりを実践するグループ数	認定率17.8% 個別 6.33% 集団 3.23% 73.65% 16団体	18.3%(H26) ↗ ↗ ↗
	施策目標 ② 高齢者や障害者の方が安心して生活できるようにする	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆きめ細かな福祉サービスを提供する ◆障害者が住み慣れた地域で暮らせる環境を整える ◆社会貢献の機会をつくる	福祉サービスに対する市民の満足度 在宅福祉サービス利用者数 高齢者ボランティア活動、 地域活動への参加者数	34.3% (新市建設計画 アンケート結果) 85名 ボランティア数 :1,235人 老人クラブ加入率 :58.56%	↗ ↗ ↗

政策の柱

4

参画・活力

～市民と行政が目標を共有し、ともに取り組むまち～



政策目標 1 市民参画による協働のまちづくりの推進

目標に向けた基本方針	施策目標 ① 地域コミュニティ・団体を育てる	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆市民と行政の協働を推進する	市政に必要なボランティア・NPOなどの活動団体数	5団体 (ボランティア連絡協議会加盟団体)	↗
	◆地域コミュニティ活動を推進する	花づくりモデル分館指定率	60%	100%
	施策目標 ② 市民や事業者の考えや提案をまちづくりに活かす	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆市民参加を推進する	市政モニター会議等の開催回数、意見数	意見数 133件	↗

政策目標 2 効果的な行財政運営

目標に向けた基本方針	施策目標 ① 経費の削減と独自財源の確保による財政基盤を強化する	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆事務の効率化と経費の削減を進める	歳出削減目標額累計	—	460,000千円 (5年後)
	◆財源を確保する	市税徴収率(一般税) 現年度分 滞納繰越分	98.05% 8.17%	↗
	施策目標 ② 職員の能力を高め、アイデアを政策に反映させる	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆職員の人材育成を推進する	職員職場外研修受講者数	35人	120人
	施策目標 ③ 目標に応じた効果的なサービス等の提供を行う	目標の達成度を測るための指標	現状値	10年後目標値
	◆事務事業評価システムを導入する	評価対象となっている事務事業の割合	未実施	↗

将来人口

10年後の平成28年における将来人口の見通しを、新市建設計画同様、現状の人口を維持する35,000人と設定します。

■将来人口推計値

	平成12年 (2000)	平成17年 (2005)	平成22年 (2010)	平成27年 (2015)
総数	34,950人	34,982人	34,750人	34,610人
0～14歳	15.1%	14.4%	14.1%	13.5%
15～64歳	68.8%	67.1%	64.8%	61.3%
65歳～	16.1%	18.6%	21.1%	25.2%

※平成17年の年齢3区分人口割合は、総人口速報値を元に、国立社会保障・人口問題研究所の平成17年推計値の年齢3区分割合を用いて想定。



葛城市の都市構造

KATSURAGI CITY

市の骨格を成す「都市軸」と市民の生活・活動の場となる「ゾーン・拠点・エリア」の形成によって、都市づくりを進めていきます。

